

## FRIENDS Live 2025 NEWS 第2弾

2025年 FRIENDS Live と日本心血管画像動態学会を共同開催する運びとなりました。

### ～Next Chapter: Imaging × Physiology が生み出す新たな世界～

多くのチャレンジをすることにより、新たな化学反応を起こし、まだ見ぬ世界を想像・創造する。このスピリットを次の世代につないでゆく、シン・FRIENDS Live、応援よろしく申し上げます。



The poster features a red and blue color scheme with a central image of a human heart and a globe. Text includes 'Next Chapter Imaging × Physiology が生み出す新たな世界', '2025 1.17 FRI ▶ 18 SAT', '第35回日本心血管画像動態学会', 'FRIENDS Live 2025', and '開催' (Opening). It also lists the presidents of the Japanese Society of Cardiovascular Imaging & Dynamics (天野 哲也) and the event (田中 信大), the venue (名古屋コンベンションホール), and contact information.

#### Special Guest 決定！

ORBITA 試験 (Lancet2018)、ORBITA II 試験(NEJM2023)の **Rasha Al-Lamee** 先生  
PREVENT 研究(Lancet2024)の **Jung-Min Ahn** 先生  
RENOVATE-COMPLEX-PCI 研究(NEJM2023)の **Joo Myung Lee** 先生

#### ORBITA II 試験 (N Engl J Med 2023; 389: 2319-2330)

ORBITA 試験では、GDMT (guideline-directed medical therapy) 下においては、PCI を行うことの運動負荷時間に対する付加的な効果を示せなかった。GDMT の重要性は、J-CONFIRM 試験のサブ解析でも報告しているが、実臨床では必ずしも遂行できない場合がある。そこで ORBITA II 試験では、抗狭心症薬が投与されていない、より実臨床に近い患者における PCI の効果が検証された。主要エンドポイントである狭心症スコアは、有意に改善が示された。主要エンドポイントではないため、深くは触れられていないが、ハードイベントにおいても大きな差があるように見えており、その詳細は Rasha 先生から直接伺いたいところである！

当日の講演を乞うご期待！！

## プログラム先取り！

冠循環・冠動脈イメージングを理解するための基礎から、最新の話題・エビデンスまで多くのセッションを予定しております。その一部をご紹介します。

### Basic-2 PCI expert operator / expert staff になるため Imaging 基礎

1. IVUS guide PCI の基本
2. OCT / OFDI 読影の基本
3. NIRS IVUS、VH IVUS を実臨床に活かす

### Advance-2 Imaging expert になるための冠血管解剖の基礎

1. 冠血管の構造、内皮から外膜、Vasa vasorum まで
2. 血管内イメージングによる粥腫破綻の予測能
3. 心外膜脂肪と動脈硬化

FRIENDS Live 2025 / 第 35 回日本心血管画像動態学会 では、一般演題を募集しております。ぜひ奮ってご応募してください。